

- 2面 国民健康保険のお知らせ
- 3面 区内の民間賃貸住宅への円滑な入居を支援します
- 4面 平成30年度～32(2020)年度の介護保険料を決定しました
- 5面 幼児サークル・子育てサロン
- 8面 応援します 区内の中小企業



しんじゅくコール

☎03(3209)9999 FAX03(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせ・申し込みをご希望の際は、しんじゅくコール☎03(3209)9900をご利用ください。

新宿中央公園が 開園50周年を迎えました

Shinjuku Chuo Park



昭和43年に開園し、西新宿のまちを見守り続けてきた新宿中央公園が、4月1日に開園50周年を迎えました。今回は50年を写真で振り返るとともに、4月22日(日)～5月13日(日)に実施するさまざまなイベントを紹介します。

【問合せ】みどり公園課公園管理係(本庁舎7階)☎(5273)3914・FAX(3209)5595へ。



昭和43年頃

現在

区では、昨年9月に策定した新宿中央公園魅力向上推進プランに基づき、誰もが足を運びたくなる「憩い」と「賑わい」のある公園を目指し、今後も魅力向上に向けたさまざまな取り組みを進めていきます。

ちびっこ広場の複合遊具をユニークな



さまざまなイベントを開催していきます

水の広場

昭和57年には新宿ナイアガラの滝が完成しました。現在は夏になるとライトアップしています。



▲新宿ナイアガラの滝



▲開園当時の新宿中央公園

昭和57年頃

ジャブジャブ池

噴水の跡地にジャブジャブ池を整備し、今も多くの子どもたちに親しまれています。



平成14年頃



ビオトープ

区民公募した「新宿中央公園ビオトープの会」の皆さんと協力して整備しました。現在は田植え体験などのイベントを開催しています。

ちびっこ広場・多目的運動広場 オープニングイベント

フットサル・ミニ・ワールドカップ



6か国の子どもが参加!
フットサルの試合を観戦しよう!

【日時】4月22日(日)
午前10時～午後4時
【会場・内容】▶ちびっこ広場…記念式典(午前10時～10時30分)、遊具コーナー(ふわふわドーム、ミニ新幹線列車)
▶多目的運動広場…フットサル・ミニ・ワールドカップ(午前11時15分から)、リフティングパフォーマーの演技ほか

当日直接会場へ

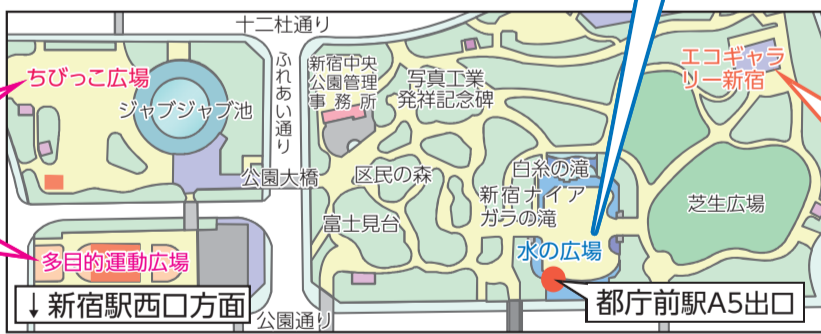
都営地下鉄大江戸線
都庁前駅から徒歩1分

50周年記念イベントを開催

水の広場 国際交流イベント「セミワールドフェスティバルIN新宿」

【日時】5月4日(祝)～6日(日)
午前10時～午後9時
(6日(日)は午後5時30分まで)

5月3日(祝)は、午後5時からプレオープンナイトとしてステージ演奏等を実施します。
【内容】アフリカの伝統音楽やポップスの生演奏ライブ、フードコート、フェアトレード等による物販、クイズ&スタンプラリー(景品あり)ほか



写真展 「新宿中央公園の50年を振り返る」

【日時】5月7日(月)～13日(日)午前10時～午後5時(7日(月)は午後1時から)
新宿のまちの発展とともに歩んできた新宿中央公園の足跡を撮影した写真を展示します。

新宿の未来のために!

新宿区ホームページ「区長の部屋」で写真日誌も公開しています

▼西新宿に広がる新宿中央公園は、今年、開園50周年を迎えました。50周年を記念して、22日に式典や世界各国の子供たちが交流するフットサル・ミニ・ワールドカップを開催するほか、5月の連休には「水の広場」でアフリカにルーツを持つ国々の踊りや音楽・食と触れ合える国際交流イベントを開催します。区は、新宿中央公園を新宿の新たなまちづくりの一端を担う「みどり・交流の拠点」として位置付け、民間活力も導入しながら多彩なイベントの開催やカフェ・レストランの設置など、公園の魅力向上を目指しさまざまな取り組みを行ってまいります。今回のイベントにもぜひ多くの方にお越しいただき、「憩い」と「賑わい」を体感していただければと思います。▼熊本地震から2年、東日本大震災から7年がたちました。被災地では着実に復興が進み、活気を取り戻しつつあるとは言え、元通りになるにはまだ時間がかかります。区では発災直後から被災地へ職員を派遣し復興活動の支援を行っています。30年度は、これまでの派遣先である宮城県亘理町・山元町、熊本県益城町に加え、福島県浪江町にも派遣します。改めて、区民の皆さまには、いつ起きるか分からない大地震に備えて、各ご家庭でできる対策に取り組んでいただきたいと思います。区では住宅の耐震化への補助や家具転倒防止器具取り付けなどの支援事業を実施しています。ぜひご利用ください。▼新総合計画や第一次実行計画をはじめ、各分野の計画がスタートしました。区民の健康寿命延伸や介護予防、子育て支援、安全・安心対策、まちの賑わい創出等に全力で取り組めます。高齢化の進展に伴い、地域における世代間交流や相互支援がより重要になる中で、区では、今年度から子育てのサポートや介護など、「家族の支援のために」区内に住む親もしくは「子育て世代と新たに近居・同居する場合の引っ越し費用等を助成する制度を新たに始めます。この制度を通して新宿区への居住支援とともに、多世代による支え合いを支援し、地域コミュニティづくりにつなげたいと考えています。区は今後も、子供から高齢者まで、多様な世代が地域で交流・連携・協力し合い支え合えるよう、さまざまな仕組みづくりに取り組んでまいります。

区長 吉住 健一